

ニハ愛スベキ配偶ト共ニ丈夫ニシテ機ミ易キ新ラシキ打撃ノ器械ヲ携ヘテ顯ハレ出タリ、各ノ童子ハ此所ニアル乎、

(講)小童ハ不愛愛ニ居ル乎(スクイヤースノ語)

各ノ童子ハ其處ニアリシ、然レ各ノ童子ハ話スベク恐レテアリシ、其故ニ「スクイヤース」ハ彼自身確メベク線ニ沿フテ閃眼セシ、

(講)各小童ハ其處ニ居タレト皆言フ「テ恐レ返答スルモノナカリケレバ小童ノ列ニ注目シテ自カラ小童ノ皆ヲ集リタルヲ確メタリ、

各ノ童子ハ彼ノ場所ヲ保ツ、○「ニクルビー」ヨ汝ハ汝ノ斜面臺ニ迄デ行ケ、君ヨ、

(講)誰レモ各其席ニ坐スベシ、○「ニクルビー」汝ハ汝ノ席ニ就クベシ(スクイヤースノ語)

其所ニ助教ノ顔ニ於テ稀ナル顯ハレガアリシ、然レ彼ハ返答ニ於テ彼ノ唇ヲ開クナシニ、彼ノ唇ヲ取リシ、

(講)助教師即チ「ニコラス」ノ顔ニハ奇妙ナリ思フ程ノ容貌ヲ顯ハシタルガ返答ノ爲メ其口ヲ閉カズシテ「ニコラス」ハ其席ニ就キタリ、

「スクイヤース」ハ室ヲ去リ、ヤガテ戻リシ、襟ニ依テ「スマイク」ヲ引キツ、——或ハ寧ロ彼ノ襟ガアツタベク屬スル所ノ場所ニ最モ近クアリシ處ノ彼「ジャケツト」ノ破片ニ依テ「スマイク」ヲ引キツ、……)

(講)「スクイヤース」其室ヲ出テヤガテ襟ニテ「スマイク」ヲ引キナガラ戻リ來リタルガ寧ロ襟

ノアリタル所ニテ破レタル「ジャケツト」ヲ取り引來リタリ、今汝ハ汝自身ニ向テ何ヲ言フベク得タルカ、

(講)倍テ辨解スル爲メニ汝ハ言フベキ「アリア」(スクイヤース)ノ「スマイク」ニ告ル語)

道ヨリ外ニ僅カ立テ、余ノ親愛ナル「スクイヤース」夫人ヨ、余ハ辛フシテ充分場所ヲ得タリ、

(講)少シ其方ヘ立テ夫人「スクイヤース」ヨ余ニハ備ク場所ガ十分ナイ(スクイヤース)其妻ニ告ルノ語)

君ヨ余ヲ免ルセ、

(講)宥シ玉ヘ(「スマイク」ノ語)

嗚呼、其ハ汝ガ言フベク得タル總テアル、其ハアル乎、○然リ余ハ汝ノ生活ノ「インチ」ノ中ニ汝ヲ鞭撻シ、而シテ其ヲ汝ニ免スデ有フ、

(講)噫、其語ハ汝ガ自カラ辨護スル語ナルヤ○然リ余ハ汝ヲ打撃シ殆ンド死ニ到ラシメ而シテ後チ其處ニテ汝ヲ宥サントス、(「スクイヤース」ノ「スマイク」ニ告グルノ語)

殘酷ナル打撃ハ彼レノ上ニ落チタリシ、其時止メヨト「ニコラス、ニクルビー」ハ叫ビシ、

(講)「スクイヤース」ノ愛忍ナル一撃ハ「スマイク」ノ頭上ニ墜落シタリ、時ニ「ニコラス、ニクルビー」天聲ヲ放テ曰ク止メヨ、

止メヨト、誰ガ叫呼セシ乎、

(講)止メヨト云フタル誰ゾ、(スクイヤース)

余ガ爲セシ、○其ハ進ンテハナラヌ、

(講)余ガゴフタリ、○殘酷ノ行ハ行フベカラズ(ニコラス)

進ンテハナラヌヨ、

(講)行フテハナラヌト云フヤ、(スクイヤース)

否ナ○ナラヌヨ、○ナラヌデ有フヨ○余ハ其ヲ妨ゲルデ有フヨ、汝ハ此ノ傷マシキ小兒ノ爲メ余ノ隠ナル兼渉ノ總テヲ賤ミタリ、汝ハ書翰其ニ於テ余ハ彼ニ向テ用捨ヲ願ヒシ、而シテ彼ハ靜カニ此所ニ殘ルテ有フノ爲メニ答フベキモノデアアルベク申立セシ所ノ書翰ニ迄テ一ノ返答ヲ歸サナンダリ、○此公ケナル兼渉ニ向テ、余ヲ非難シ爲スナ、○汝ハ汝自身ノ上ニ其レヲ携ヘ來リタリ○余ハ爲サヌ、

(講)否行フテハナラヌ○行フベカラズ○余ハ汝ノ行ヲ妨グヘシ、○汝ハ余ノ此憐ムキ小童ヲ助クル爲メナル平陰ノ關涉ニ注意セザリシ、余ハ此小童ノ用捨セラレント願ヒ又此小童ノ爲メニハ余自カラ責任ヲ負フベキヲ告ゲタル余ガ書翰ニ返答ヲ與ヘザリシ、○余今公衆ノ面前ニテ汝ノ行爲ニ關係スルヲ咎ムル勿レ、○汝自カラ此事ヲ爲シタルナリ、○余ノ爲シタルニ非ラズ(ニコラスノ語)

坐セヨ、乞食ヨ、

(講)坐セヨ、乞食メ、(スクイヤースノ語)

惡漢ヨ、汝ノ危難ニ於テ再ビ彼レニ觸レヨ、○余ハ浴フテ立チ而シテ爲サレタル其ヲ見ヌデ有フ○余ノ血ハ上ニアル、而シテ余ハ汝ノ如キ斯ル人ノ十八ノ剛勇ヲ持ツ、○天ニ依テ○若シ汝ハ余ヲ追遣ルトモ、余ハ汝ヲ免サヌデ有フヨ、余ハ復仇スベク人体上ノ侮慢ノ引續キヲ持ツ、余ノ憤怒ハ此猛惡ナル洞ニ於テ實行サレタル猛惡ニ依テ重クサル、○注意ヲ持テヨ、否ラザレハ結果ハ汝ノ頭ノ上ニ重ク墮落スルデ有フヨ

(講)惡漢ヨ、余ニ再ビ觸ル、并汝ノ生命危カルベシ○余ハ拱手シテ立チ汝ノ余ニ暴行ヲ加フルヲ傍觀スルモノニ非ラズ、○余ハ憤怒ノ余リハ血液ハ逆上セリ而シテ汝ノ如キ十八前ノ剛力ヲ持ツ○天ノ罰ケニテ○汝余ヲ追フモ余ハ汝ヲ免サマルベシ、○余ハ汝ニ復仇スベキ余ガ肉体上ニ關シ汝ヨリノ侮辱ノ澤山ヲ持ツ余ガ憤怒ハ此殘酷ナル洞穴即此學校ニテ行ハレタル殘酷ノ爲メニ増加シタリ○注意セヨ否ラザレバ余ガ憤怒ノ結果ハ汝ノ頭上ニ墮落スベシ、

「スクイヤース」ハ烈シキ發裂ニ於テ彼レニ唾キシ、而シテ顔ヲ横過シテ打撃ヲ彼ニ打チシ○「ニコラス」ハ直チニ彼レノ上ニ飛ビシ、彼ノ手ヨリ彼ノ武器ヲ強奪セシ、而シテ咽喉ニ依テ彼ヲ閉ツル所デ、彼ガ慈悲ニ向テ叫呼セシ迄デ、惡黨ヲ打撃セシ、

(講)「スクイヤース」ハ大ナル怒リニテ「ニコラス」ニ唾キシ而シテ彼レノ面ヲ打撃セリ、○「ニコラス」ハ直チニ彼レニ飛ビ付キ其武器ヲ奪ヒ取り而シテ彼ノ咽喉ヲシメ此惡漢ノ宥恕ヲ請フテ叫ビ出ス迄モ擲打セリ、

彼ハ然ルキ、彼ガ集メ能ヒシカノ縊テヲ以テ、彼ヲ投去リシ、而シテ墮落ノ激烈ハ、近キ椅子ヲ越テ「スクイヤース」夫人ヲ衝落セシ、「スクイヤース」ハ彼ノ降下ニ於テ、同一ノ椅子ニ向テ彼ノ頭ヲ打ツデ、失魂シテ、而シテ運動ナク、地ノ上ニ彼ノ充分ナル長サニ於テ横ハリシ、(副)然ルル片「ニコラス」ハ己レノ出シ得ヘキ十分ノ力ヲ以テ「スクイヤース」ヲ投ケ斃シタリ、而シテ「スクイヤース」ノ強キ墜落ハ近クニ在ル物ノ上ニ夫人「スクイヤース」ヲモ劔子飛バシタリ、「スクイヤース」ハ彼ノ墜落スル片共ノモノニテ其頭ヲ打チ氣絶シテ大地ニ墜レタリ、此幸ナル終局ニ迄、事件ヲ持來シタ所デ、而シテ彼ノ満足ニマデ「スクイヤース」ハ只ダ失魂シテ而シテ死シテアラザリシ、——其点ノ上ニ彼ハ最初或ル不愉快ナル疑念ヲ持シ所ノ死シテアラザリシヲ決定シタ所デ——「ニコラス」ハ小ナル衣囊ニ迄デ、僅少ノ衣服ヲ包ミシ、而シテ一人モ彼ノ進行ニ反對スベク申出サヌ「ヲテ發見スル所デ、前面ノ戸ニ傍テ大胆ニ進ミシ、而シテ路ニマデ入りシ、○然ルル「ドースホーイス、ホール」ノ壁ハ決シテ前ニ反響シナシ、而シテ決シテ再ビ返響シナシ、而シテ有「フ」程左襟ナル喝采ガ起リシ、○響ハ歇ンダリシトニ、學校ハ空虚デアリシ、而シテ小兒ノ群集ヨリ一人モ殘リテアラザリシ、

(副)此一件ヲ斯ノ如キ結果トナシ而シテ彼レノ満足ナル「ニコラス」ハ「スクイヤース」ハ氣絶シタレバ死セザリシ、——其事ニハ彼レハ心配シタレバ、——「ヲテ確認スル處テ小靈中ニ己レノ衣服ヲ藏メタル誰レ一人トテ彼レヲ妨グルモノアラザルヲ以テ表門ヨリ出テ街道ヘト進ミ行キタリ然ル片此學校寄宿所ハ是レ迄ハ響キタル「フ」ナク、又以後モ響カザルニキ喝采ノ

聲鳴リ渡リタリ○其喝采ノ響歇ミタル片學校ハ空虚トナリ、大勢ノ小童ノ中一人タリトモ校中ニ止マラザリシ、

第四十八課

「マーク、ツウエイン」ノ袂時計

余ノ美麗ナル新ナル袂時計ハ後ル、「フ」ナク及ビ進ム「フ」及ビ其器械ノ破レル「フ」、及ヒ止マル「フ」ナク、十八ヶ月ヲ走リタリシ、○余ハ日ノ時ニ付テ其判斷ニ於テ誤リナキモノト、其ヲ信スベク、及ビ滅セザルモノト其組織及ビ骨組ヲ思慮スベク察リタリシ、○然レモ遂ニ一夜其ヲシテ落チシメシ、○余ハ其ガ難澁ノ認識シタル使者及ビ、先報者デアリシ乎ノ如ク此ノ失錯ニ付テ悲哀セシ、○然レモ直チニ余ハ歡心セシ、推量ニ依テ袂時計ヲ整ヘシ、而シテ離去スヘク余ノ前兆及ビ認信ヲ命令セシ、

(副)余ガ奇麗ニシテ新ラシキ袂時計ハ十八ヶ月間後レモセズ速ニナリモセズ、損ジモセズ止マリモセズ、善ク動キタリ、○此時計ノ毎日ノ時間ヲ定メテ進ムニ違ヒナキモノト信ジ又其組織骨組等ハ永久損スル「フ」ナキモノト信ジタリ、○然レモ或夜終ニ其時計ヲ地上ニ落シタリ、○余ハ此ノウツカリトシテ時計ヲ落シタリ「フ」チハ後日難題ノ前兆デアアルマイカト思ヒ悲ミタリ、○併シヤガテ時計ノ針ヲ動カシ推量ニテ時ヲ定メ置キ全ノ迷ヒ心ヲ去ラシメタリ、

翌日余ハ細密ナル時ニ迄其夫整ヘルベク、重モナル玉器商ニ迄デ歩ミシ、而シテ商館ノ主人ハ余ノ手ヨリ其ヲ取り出セシ、而シテ余ニ向テ其ヲ整ヘルベク進ミシ、○然レ彼ハ言ヒシ、彼女ハ四分時遅クアル、遅速針ハ推上ルヲ要スト○余ハ彼ヲ止メルベク試ミシ、——彼ヲシテ袂時計ハ充分ナル時ヲ保チシヲ了解セシムベク試ミシ、○然レ否ラズ、總テ此ノ人間ノ業ガ見能ヒシ總テハ、袂時計ハ四分時遅クアリシ而シテ遅速針ハ僅カ推上ゲラレ子バナラヌ、アリシ、而シテ其故ニ余ハ愁傷ニ於テ彼ノ周圍ニ踊リシ、而シテ袂時計ヲシテ唯一人ナラシムベク彼ニ願ヒシキニ、彼ハ靜ニ及ヒ猛惡ニ恥ツベキ所業ヲ爲セシ、

(講)翌日ニ余ノ時計ヲ精密ナル時刻ニ調ヘントテ評判ノヨキ寶玉屋ニ到リタルニ主人ハ余ノ手ヨリ時計ヲ受取り時刻ヲ整ヘントシタ、○其時主人ノ云ヘル様此時計ハ毎日四分時遅クル、ベキニ依テ緩急針ヲ少シ推シ上ルヲ要スト○併シ余ハ其事ヲ爲スヲ止メヨウトシ即チ余ノ時計ハ十分精密ニ時刻ヲ示スモノナルヲ彼レニ知ラシメントシタ、○然レ否此馬鹿モノメノ眼ニハ時計ハ毎日四分遅ル、ニ依テ緩急針ヲ少シ推シ上ケテバナスト見ヘ、ソコデ余ハ其丁ヲ悲ミテ彼ノ周圍ヲ飛ヒ廻リ緩急針ヲ動かサス其儘ニシテ置クベシトテ彼ニ頼ミタレモ彼ハ平氣ヲ發酷ニモ針ヲ動カス様ナル馬鹿ナリテナシタ、

余ノ袂時計ハ進ムヘク始メシ、○其ハ日々益々速ニ進ミシ、○一週ノ中ニ其ハ荒レル所ノ熱病ニマデ病ミシ、而シテ其脈ハ影ニ於テ一百五十度ニマデ上リシ、○二ヶ月ノ終リニ於テ、其ハ後ニ於テ遙方都府ノ他ノ時計ノ總テヲ殘シタリシ、而シテ曆ヲ越シテ十三日ノ分數ガアリシ、○其ハ十月ノ葉ハ尙ホ變シツ、アリシ間ニ雪ヲ樂ム所ノ十一月マデ彼方ニアリシ、○其ハ斯ル害フヘキ道、其ハ余ハ其ニ堪ヘ能ハザリシ處ノ斯ル害フヘキ道ニ於テ家賃、拂フベキ手形、及ヒ斯ル事ヲ急ギシ、

(講)余ノ時計ハ動キ初メタ○併シ毎日ノ時刻ハ速ニナツタ、○一週間ノ中ニハ段々速ヤ付テ遂ニ時計ハ熱病ニ罹リタカ暫クノ間ニ百五十度モ脈搏ヲスル様ニナツタ○二ヶ月ノ終リニハ市中至ル處ノ時計ヲハ遙方ニ後ノ方ニ爲シテ此時計ノ時刻ハ大ニ進ミタリ而シテ十二日ト何時間ト云フ程モ行キ越シタリ○マタ十月ノ木葉ハ追々紅葉ト變シテ居ルノニ此時計ニテハ早ヤ十一月トナリタリ、○月口ノ早ク暮ル、ニ從ヒ家賃、拂ヒ渡シノ手形ヤ何ヤ蚊ヤノ期限ハ早ク來リ余ハ其等ニ堪ヘラレヌ程ニ困タ、

余ハ整ヘラレベク時計司ニ迄テ其ヲ取リシ、彼ハ余カ曾テ修復シタル其ヲ持ツタリシ乎ヲ余ニ問ヒシ○余ハ言ヒシ、然ラス、其ハ決シテ或ル修復スルヲ要ゼナンダリシト、○彼ハ惡シキ幸ノ容貌ニ見ヘシ、而シテ熱心ニ袂時計ヲ鑿開セシ、而シテ然レ彼ノ眼ニ迄テ小ナル「タイス、ボックス」ヲ置キシ、而シテ其器械ニ迄テ窺ヒシ、○彼ハ其ガ修復スルヲノ外、掃除スルヲ、及ヒ油スルヲヲ要セシ、——一週期ニ來レト言ヒシ、

(講)余ハ復タ時計屋ニ至リタルニ以來此時計ヲ修復シタルアルカト時計屋問ヒタリ、○決シテ前ニ修復シタリハナイト答ヘタリ○彼變ナ顔付ヲシテ喜ソウニシテ熱心ニ時計ヲ解キ而シテ眼ニ大ナル眼鏡ヲ當テ機械ヲ窺ヒ見タリ○彼ノ云ヘル様此ハ修復スルヲノ外

ニ油ヲ引カテバナラス、一週ノ後ニ受取リニ來レト、掃除シ、及ヒ油シ、及ヒ整ラル、^一ノ後、余ノ袂時計ハ其ガ鳴ル所ノ鐘ノ如ク振リシ所ノ其度ニマデ遲滯セシ、○余ハ汽車ニ依テ殘サレベク初メシ、余ハ總テノ用意ヲ怠リシ、余ハ余ノ午飯ヲ誤ル^一ニ迄テ得シ、余ノ袂時計ハ四日ニ迄テ三日ノ寛期(勘定書等ノ拂期限ヲ赦サル、日チ云)ナ外ニ弛メシ、而シテ余ヲシテ抗論スヘク行カシメシ、余ハ逐次ニ昨日ニ迄テ然キ一昨日ニ迄テ、然キ前週期ニ迄テ後ニ漂流セシ、而シテ直ニ寂寥ニ及ビ一人、余ハ前ニ週期ニ於テ猶豫シツ、アリシ、而シテ世界ハ嘲視ヨリ外ニアリシ^一ノ理會カ來リシ、○余ハ余自身博物院ニ於テ乾屍ニ向テ卑シキ同情ノ種類、及ヒ彼ト共ニ新聞ヲ交易スベキ希望ヲ發見スベク見ヘシ、

(購)機械ノ掃除モ出來油モ引キ修復モ盛ヒタルガ丁度鐘ノ鳴ル如クニ初メノ程ハ早ク鳴リ後チニハ段々ト響キノ遅クナリタリ、○余ハ時刻ノ定リタル瀛車ニ乘リ後レ又時刻ノ定マリタル用向キハ怠リ又午飯ノ時刻ニ後ル、^一ニ迄ナリタリ、余ガ時計ハ金錢支拂ヒ期限ノ三日ナルモノヲ四日迄ニ延バシタリ、而シテ余ハ其三日ナルモノ、四日ニ延ビタルヲ知ラズ爲メニ日限ノ^一ニ付説ヲ述アル^一アリタリ、余段々ト昨日ニ後展サレ又一昨又一週後ニ引展サレ、後終ニ余ハ獨立獨行前週ニ彷彿シタルヲ理會セリ、○余ハ博物館ノ乾屍ト同情相露ムノ種類トナリ乾屍ト對話シ往昔ノ^一ト今時ノ^一ト互ニ談話スル^一ヲ得ル迄ニ段々ト遂ニ往古迄モ後展リ^一ヲシハセヌカト思フ程ナリシ、

余ハ再ヒ時計司ニ迄テ行キシ、○彼ハ余ガ待チシ間ニ片々ニ迄テ總テ袂時計ヲ取リシ、而シテ然キ言ヒシ、「バーレル」(袂時計ノ内ニアル卷金ノ太鼓ノ胴ノ如キモノ)カ腫脹シテアリシト、○彼カ三日間ニ其チ減ジ能ヒシト言ヒシ、○此後袂時計ハ能ク平均セシ、然レ尙多何物モアラズ○半日ニ向テ、其ハ眞ノ害ノ如ク行キ、而シテ余ハ騒動ニ向テ思考スルヲ聞キ能ハザリシト余自身ヲ^一程、斯ル吠ヘル^一、及ビ喘息スル^一、及ビ叫呼スル^一、及ビ嘔スル^一、及ビ鼻息スル^一ヲ^一續ゲル^一デ有フ、而シテ其ガ繼續スル如ク、左襟ニ長ク、其處ニ陸ニ於ケル袂時計其ハ其ニ對シテ或ル時機ニ立チシ處ノ袂時計ハアラザリシ、

(購)余ハ復タ時計屋ニ行キタルニ○主人ハ余ノ待ツ間ニ時計ヲ片々ニ解キ「バーレル」カ太ク脹レタリト云フタリ、○彼三日間ニ脹レタルモノヲ減ジ直シ得ベシト云フタリ、○其後時計ハ時限ノ平均ヲ失ハズ動キハシタレ^一結局平均ヲ取リタルノミニ止マレリ、○即チ半日ハ甚タ害ヲ爲スモノ、如ク時計ハ叫ビ嘔キ杯爲シ續ケ其混雜ナル響チ聞クニ忍ビヌ程ナリシ、而シテ斯ノ如クニ時計ノ進ム間ハ國中此時計ト速ク進ミゴクナシヨウトスルモノハナカリシ、

然レ日ノ殘リハ、其ガ後ニ殘シタリシ時計ノ總テガ追ヒ付シ迄デ、其ハ遲滯スル^一、及ビ躊躇スル^一ニ於テ保ツデ有フ、○其故ニ遂ニ二十四時ノ終リニ於テ、其ハ時ニ於テ總テ正シク且ツ正シク聰明者ノ位置ニ迄テ進行スル^一デ有フ、○其ハ善キ及ビ正シキ平均ヲ示ス^一デ有フ而シテ一ノ人ハ其ハ其務ヨリ尙多ク或ハ尙少ク爲シタリシト言ヒ能ハザリシ、○然レ正

シキ平均ハ袂時計ニ於テ只ダ温和ナル徳デアル、而シテ余ハ他ノ時計司ニ迄デ此器械ヲ取
リシ、

(講)併シ其日ノ午後ニナルト段々時計ノ進行遅クナリ怠惰ニナリ終ニ午前ニコソ追ヒ越サ
レタル他ノ時計ハ後口ヨリ追ヒ付キ來レリ、○終ニ二十四時ノ終リニ二十四時ノ終リニ丁度
普通ノ時計ト時刻ヲ違ヘズ同ジ様ニ正シク進行シタリ、○結局此時計ハ二十四時ノ間ニハ
正シキ平均ヲ取り時刻ニ遲速ヲ示サズ依テ此時計ハ其義務程ノトヲ爲シタリト、外何モ
言フ能ハズ○然レトモ何時モ正確ニ時限ノ平均ヲ失ハザルコソ、時計ノ本分ナルベケレバ余
ハ復タ他ノ時計屋ニ此時計ヲ携ヘ來リタリ、

彼ハ「キングボールド」ガ破裂シテアリシト言ヒシ、○余ハ余ガ其ガ尙ホ多ク重キ何物デア
ラザリシヲ喜ンデアリシト言ヒシ、○明白ナル眞實ヲ告ゲルベク余ハ「キングボールド」ハ
何デアリシ乎ノ一ノ思想ヲ持タザリシ、然レ余ハ外人ニ迄デ無學ヲ顯ハスベク撰ミ爲サ
リシ、○彼ハ「キングボールド」ヲ修復セシ、然レ袂時計ハ一方ニ於テ得シ所ノモノハ他ノモ
ノニ於テ其ハ失フ、其ハ間隙ニ付テ其自身ノ知識ヲ用ニル所デ暫ク走り、而シテ然レ暫ク
止リ、而シテ然レ再ビ暫ク走り等スルデ有フ、○而シテ其ガ進ミシ毎時其ハ銃炮ノ如ク蹴
戻セシ、

(講)主人曰ク「キングボールド」破レタリト、○余ハ其重キ破レナラザリシヲ喜ビタリ○實チ
云ヘハ余ハ「キングボールド」ハ何ナルカ知ラザレト余ノ其トニ無學ナルチ他人ニ現ハヌチ

欲セザルヲ以テ前ノ如ク逆メタリ○主人ハ「キングボールド」ヲ修復シタレト一方ニ得ル所
アレバ亦一方ニ失フ所アリタリ、○此箇ハ此時計ハ暫ク進ミ暫クシテ止リ恰モ其進ミ其止
マルノ間隙ニハ時計自カラ考フ所アルガ如クナリシ○其進ム毎ニ鉄砲ヲ放ツ時ノ如クニ
一々蹴返シチナシタリ、

余ハ數日ニ向テ余ノ胸ヲ平カニセシ、然レ終ニ他ノ時計司ニ迄デ袂時計ヲ取リシ○彼ハ
片々ニ迄デ其撰出セシ、而シテ彼ノ硝子ノ下ニ重子ノ一零落ヲ廻轉セシ、而シテ然レ彼ハ言
ヒシ其處ニ細キ車制(車輪ノ動カヌウニ引キ占メテアル鎖)ヲ以テノ事ナル或物ガアルベ
ク見ヘシト、○彼ハ其ヲ整ヘシ、而シテ新ラシキ運動ヲ其ニ與ヘシ、○其ハ常ニ十時ニ迄デ
十分ニ於テ、手ハ剪刀ノ一對ノ如ク一緒ニ閉ルデ有フ、而シテ其時ヨリ前ニ彼等ハ一緒ニ行ク
デ有フ、トノ外今マ能ク爲セシ、

(講)余ハ前述ヘタル如ク時計ノ工合宜シカラザレト數日間ハ辛抱シタリ然レトモ遂ニ復タ他
ノ時計屋ニ行キタリ○主人片々ニ時計ヲ解キ之ヲ其眼鏡ノ下ニテヨク眺メタリ、而シテ
云ヘル様是レハ何事カ車制ノ上ニ起リタルナリト○彼ハ時計ヲ元ノ如クナシ之ヲ動かシ
メタリ、○然ルニ時計ハヨク動キタレト只ダ常ニ十時前十分時ノ處ニ至レバ針ハ丁度剪刀
ノ如クニ重リ夫レヨリ短長ニ本ノ針ハ一緒ニナリテ廻ルトハナレリ、

世界ニ於テ最老ノ人ハ、斯ル袂時計ニ依テ日ノ時ヲ定メ能ハザリシ、而シテ其故ハ余ハ修補
シタ物ヲ持ツベク再ビ行キシ、○此人ハ硝子が曲リタリシト及ビ巻金ハ眞直ニアラリシト

ナ言ヒシ、○又ク時計ノ其ノ部分ガ半踏ヲ付ケルヲ要セシト話セシ、○彼ハ總テ正シク是等ノ事ヲ爲セシ、而シテ然ルキ余ノ時計ハ折リ〜彼女ハ六分或ハ七分ニ於テ次ノ二十四時間ヲ逡巡シ、而シテ然ルキ響ヲ以テ止マルデ有フノ外ハ正シク仕遂ゲシ、

(註)此時計屋ハ随分老練家ナレトスノ様ナル時計ノ時間ヲ定メルヲノ出来ズ余ハ又他ノ時計屋ニ携ヘ至リタリ、○此主人ハ硝子板ノ曲リタル又巻金ノ直ナラザルヲ述ベタリ、○又此機械ノ一部ハ半分修復セテバナラスト云フタリ、○彼レハ是等ヲ直シタリ、而シテ余ガ時計ハ正確ニ進行セリ、然レト次ノ二十四時ニハ六七分時間逡巡シテ然ル後チニガチャント鳴チ止メタリ、

余ハ或ハ尙ホ多クノ時計司ニ迄テ重キ心ヲ以テ行キシ、而シテ彼ハ片々ニ迄テ彼女ヲ取リシ間睇視セシ、○然キ余ハ嚴然彼ニ詰問スベク準備セシ、如何トナレバ此物ハ重ク得ツ、アリシ○時計ハ元來二百弗ヲ値ヒシタリ、而シテ余ハ修補ニ向テ二三千弗ヲ拂出シタベク見ヘシ○余ハ待チシ、而シテ睇視セシ間ニ、余ハ直ニ此時計司ニ於テ古キ知己、——他ノ日ノ蒸汽船ノ器械司、而シテ又善キ器械司ナラヌヲ承認セシ○彼ハ他ノ時計司ガ爲シタリシ如ク丁度注意シテ總テノ部分ヲ調査セシ、而シテ然ルキ、仕方ノ同一ノ信任ヲ以テ彼ノ説ヲ吐露セシ、

(譯)余ハ又他ノ時計屋ヘ頭ヲ惱シナガラ行キタリ、而シテ主人ノ時計ヲ解ク間余モ亦眺メタリ、○然ルトキ余精密ニ時計ノコトヲ主人ニ詰問シタリ如何トナレバ余時計ハ直ス毎ニ益ス

シクナル故ニ○全体余時計ハ元來二百圓ノ價ナリシガ修復料ノ爲メニ三千圓ヲ費シタリ、○余ハ主人ノ時計ヲ扱フヲ見テ居タカ忽チ此時計屋ハ昔シ見タコノ有ル人ナル合點セリ、即チ彼レハ昔日ノ蒸氣船ノ器管上ニテ、而モ下手ナル機關士ナリシヲ合點セリ、○彼レハ丁度他ノ時計司同様注意シテ検査シテ外ノ時計司同様尤ラシキ額付ニテ口上ヲ述ベタリ、

彼ハ言ヒシ、——彼ハ餘リ多ク蒸氣ヲ爲ス、——汝ハ安全扉ノ上ニ轉螺匙ヲ掛ケルベク要ス、○余ハ場所ニ於テ彼ヲ地ニ投ゲシ、

(譯)彼レ曰ク此時計余リ蒸氣ヲ生ジ過ルナリ汝ハ安全扉ノ上ニ子ヲ掛ケ少シ蒸氣力ヲ去ルベシト、○嗚呼時計司タルモノハ斯ノ如クナルカ、余ハ怒リニ堪ヘズ彼レヲ其所ヘ投ケ付ケタリ、

第四十九課

「カスター」ノ最後ノ攻撃

(註)將軍 ジョージ、エー、カスター「ハ米國土人「ス」種族ヲ攻撃シテ遂ニ此族ノ爲メニ殺サレタリ、

死スルコト○其レカ出來ヘキコト乎○余輩ノ戰場ノ王ノ麗ハシキ捲髮ヨリ遙カニ廣ク飛フヘク昔ノ銃丸ヲ迷ハシツ、戰爭ニ第一ナル余輩ノ勇士「カスター」ナル大胆ナル騎者彼ハ(死ソ

タルハ天命乎死シタリ余輩大將ハ死シタリ總テテ捨テタリ、彼レノ斃レタル様ヲ誰モ余輩ニ告ケルヘキモノナシ砂漠ニ於テ殺サレタリ決シテ醒メヌヘク、決シテ勝利ノ呼ヒ聲ニ迄タモ醒メヌ

(註)死スルコノアルヘキゾ○余輩ノ戰場ノ王ナル其人ノ頭蓋ヨリ蓋力遠方ニ昔ノ銃丸即チ米國土人ノ毒矢ヲ飛ハシメタル戦争ノ勇士ナル「カスター」ノ死シタリトハ天道是邪非邪、余輩ハ將軍ハ死シタリ此世ノコトハ打捨テ死シタリ此勇士ノ如何ニシテ死シタルカヲ知ルモノ一人モナシ、彼レハ砂漠ニテ殺サレタリ而シテ復タ蘇生スルコトナク、勝利ヲ得タルノ叫聲タニ彼レノ眠リヲ醒スコト能ハス、

(註)昔ノ銃丸トハ即米國蠻族ノ毒矢ヲ云フ、

彼レカ彼等ニ出會セシ所ノ其最後ノ日彼ノ名譽ニ向テ自慢ナリシ彼等ノ穿而シテ彼等ヲ据ヘタリシ所ノ人々ヲ賤メツ、決シテ退カヌテアロウ挑戦ニ向テ暴ラク終夜長ク彼レハ彼等ノ足跡ニ於テ在リタリシ、○小山ノ絶頂ニ於テ其所ニ彼ハ止マリシ而シテ彼等ヲ見シ、小屋ハ總テ解カレ、遁ル、ヘク用意シテ(アリシ)彼等ヲ恐ラスヘク報告ヲ以テ急ク所ノ番兵ハ彼レカ近クアリシ前彼レノ來ルコトヲ告ゲシ、

(註)「カスター」ガ戦死ノ日蠻族ニ出會タル片勇氣凛々タリ終夜彼レハ敵兵ノ跡ヲ追ヒ蠻族ノ造リタル穿テ賤メ又其軍勢ヲ賤メ敵ニ後コトヲ見セマシト攻取ノコトニ勇ミ勇ミテ進ミタリ「カスター」フ小山ニ彼レノ止トマリタル片敵兵ヲ見受ケタリ其片敵兵ノ恐怖スヘキ報告

ヲ以テ急キ走ル敵ノ番兵ハ「カスター」フ近寄リ來ルヨリ以前ニ其進ミ來ルコトヲ注意シタリ總テノ廣キ谷カ兵營ノ退出ヲ覆フベク集メラレタル彼等ノ軍勢ニ付テ滿チテアリシ、軍人ハ彼等ノ馬ニ迄テ急キニ於テ走ル所テ、彼ノ足ニ迄テ敵ノ數千人カ接ス數年カ掘リタリシ谷ニ於テ下ニ其所ニ分捕ニ向テ「シツチングブルス」ノ陣所カ横ハリシ、數人ヨ、何チ彼カ注意セシ乎、從ヒシ所ノ其等ガ何チ注意セシ乎、其日ノ前ニ一ト十ト戦フタリシ所ノ人乎

(註)陣營ヲ取拂タル所ニハ人ヲ以テ其所ヲ掩フ程ニ答問一國土人兵充満セリ蠻族ノ勇士等ハ馬ニ打乘リテ近來リ幾千ノ敵兵ハ「カスター」ノ足下ニ早ヤ來リタリ永キ時代ニテ掘リ窪ミタル谷ノ下ニハ「シツチングブル」ナル蠻族ノ首領ノ陣營ハ奪掠セントテ備ヘタリ數多ノ敵兵ナルカ○「カスター」何ン彼等ヲ恐レンヤ此日ヨリ以前一人ニテ十人ノ敵ニ當テ戦フタル「カスター」ニ從フ兵士モ何ン彼等ヲ恐レンヤ

決死ノ三百人ナル騎兵ハ丈夫ナル而シテ充分ナル戦線ニ迄テ掃出セシ、然キニ小山ノ傍ノ下ニ老タル「シツチングブル」ノ遊兵ニ迄テ、喜ンデ大呼セシ、荒キ騎馬ノ勇者ナル荒キ「チガラルラ」「アラッ」「パホー」「チヤイエ」及ヒ彼等ノ伴侶ノ殘リノ者ガ獅子ヨリノ群獸ノ如ク其ノ交戦ヨリ逡巡セシ然キニ荒キ「スウ」ノ恐シキ遊兵ガ周圍ヲ閉ヂシ

(註)「カスター」ノ軍勢決死ノ士三百人ノ一隊ハ勇氣凛々戰場ニ駈行キタリ、然ル片小山ノ傍ヨリ聲ヲ放テ老タル「シツチングブル」ノ一隊ハ突キ入タリ、猛勇ナル「チカララ」「アラッ」「パホー」「チエーン」ナル騎馬武者ヤ其軍勢ハ羊群ニ獅子ノ飛入りタル如クニ「カスター」一隊ヲ恐レ

テ逡巡セリ、然ルニ猛勇ナル「スウ」一群來リテカスターノ軍ヲ取圍ミタリ、

彼等ノ中央ニ迄テ正シク彼ガ進ミシ、而シテ然ルニ攻撃シツ、其等ノ叫聲ニ迄テ聞ケヨ、而シテ彼等ノ周圍ニ嗚呼見ヨ、小山ノ頂ヲ越テ土人ガ走リツ、來ル、海ノ波ノ如ク左襟ニ早ク來リツ、彼等ノ周圍ニ火ノ輪カ赤クアリシ、勝利ノ望ナク、光リノ發射ナク、彼等ノ外ニ其ノ恐シキ黒キ雲ヲ通シテ射シ、「カスター」ノ終リノ戰ヲ越テ死ニ於テ出血スル所テ、

(講)彼等ノ真中ニ「カスター」ハ飛ヒ入りテ攻撃シタリ、其時敵兵ノ叫聲ヲ聞クニシ「カスター」ノ攻撃スル中蠻族數多ハ小山ヲ越ヘテ走り來ル其様ハ毎ノ怒濤ノ推シ寄セ來ル如クナリシ「カスター」ノ軍勢ノ周圍ニハ砲射ノ光リハ紅ク見ヘタリ、最早勝利ノ望モナク光輝ヲ放フ「カスター」ノ軍ノ周圍ヨリ、黒キ烟ノ中ヲ過キテ飛ヒ來ル彈丸ハ「カスター」ノ最後ニモナシ「カスター」ハ、

戰場ニテ打チ殺シツ、アル、然ルニ彼力戰慄シ爲セシ乎○彼ハ彼ノ生命ノ爲メニ彼等ヲ苦メル所ノ敵ニ請ヒツ、臆病モノ、如ク死シナセシ乎○其所ニ七號ノ記號ヲ運ビ臆病モノ、如ク逃グ又ハ戰ヨリ逃ケシ所ノ兵士カアリシ乎○否ナ余輩ノ「カスター」ノ血ニ由テ一ノ失魂スルモノナリ、其所ニ彼等ノ接スル土人ノ中央ニ於テ、數千人ニ由テ圍マレテ、然レ常ニ攻撃シツ、虎ノ如ク戰ヒツ、總テカ敵ノ中ニ圍繞サレシヨ

(講)其時「カスター」ハ恐レタル乎、彼ハ其生命ヲ宥忍セン「カスター」ハ臆病者ノ如クニ死シタルカ、此七大隊ノ記號ヲ持タル兵士共ハ怯者ノ如クニ戰場ヨリ逃走シタル乎否「カスター」ノ死

シタル傍ニテ少シモ臆スル景色モナク幾千ノ土人ニ取り圍マレ益ス攻メ寄セ來ル土人ノ中ニ虎ノ如クニ攻撃シツ、戰ヒツ、敵ニ圍ル、モ屈セザリシ、

尙ホ茂ク而シテ尙ホ茂ク銃丸カ鳴リツ、來リシ馬而シテ騎者而シテ總カ下ニ行ク、彼等ノ周圍ニ軍人カ叫ビツ、アリシ彼等ノ斃レル「カスター」ヲ待ツ所ノ肉食鳥ノ如ク、速ニ圍繞シツ、(アリシ)○山而シテ平原ノ荒キ馬ト鬣ノ林ヨリ光ル所ノ蠻人ノ眼ト、左襟ニ輕キ小旗ヲ持タル振ル所ノ槍ト重立チテ進ム所ノ軍粧サレタル軍人ヲ見ヨ、

(講)段々ト烈ク彈丸ハ飛ヒ來リ「カスター」ノ軍勢ハ馬モ人モ斃レタリ、蠻族勇者叫ヒツ、速カニ集リ近寄タルハ敵ノ斃ル、ヲ待ツ肉食鳥ノ集マリ來ルカ如クナリ、大山原野ニ生ヒ育タル粗ラキ馬ヲ見ヨ、又鬣ノ森林ノナス如キ馬群ヨリ光ヲ放ツ蠻族ノ眼ヲ見ヨ風ニ翻ル旗ノ付キタル鎗ヲ見ヨ又真正面ニ攻撃シ來ル土人ノ化粧シタル勇者ヲ見ヨ、

失ハレタル少サキ隊ト接スヘク震ヒツ、再ヒ而シテ再ヒ、後ノ方ニ彼等ガ追ハレシ輝キタル七號ヲ荷フタリシ所ノ帽子ハ、其ノ着ルモノガ塲所ニ於テ死シテアリシ迄デ決シテ屈マザリシ、死ノ輪カ尙ホ密ニ而尙ホ密ニナリツ、加之大將ノ聲カ明カニ余輩ハ唯一度死シ能フ小兒等ヨ——余輩ノ生命ヲ高直ニ賣ルデ有フト言ヒツ、光ル所ノ勢付ケノ彼ノ言辭ヲ發セシ、

(講)破レタル「カスター」ノ殘兵ニ近寄ラントシ逡巡シ屢バ土人ハ追ヒ戻サレタリ、七大隊ノ記號ヲ着シタル帽子ヲ被リタル人ノ一人タリトモ其戰地ニ斃ル迄ハ降伏セス、死スヘキ範

圖ハ追々ニ狭クナリ其時大將「カスター」ノ聲ハ明カニ響キ渡リ余輩ハ一タヒハ死スヘキモ
ノナリ余輩ノ生命ハ高價ニ買ルヘシ即可成の多人數ヲ殺シテ後ヲ死スヘシトテ勇氣ヲ鼓
舞シ叫ヒタリ

高價ニ彼等ハ周圍ニ彼等ヲ圍繞セシ所ノ死ニ面シツ、「ヘルサーカース」ノ如ク怒リテ彼
等ニ賣リシ、彼等ノ復讐ニ由テ死ノ若キ痛ミヲ慰メツ、地ニ於テ彼等ノ死ニ由テ彼等ノ後
ヲ記シツ、伴侶ノモノヨ余輩ノ小兒等ハ尙ホ古キ「シツチングブール」ニ於テ「カスター」
ノ最後ノ戰爭ナル彼等ノ話ヲ告ケルテ有フ、而シテ年ハ彼ノ名譽ノ杯ハ其ヲシテ充タシム
ヘク只タ其ノ死ヲ要セシヲ誓フデ有フ

(譯)高價ニ「カスター」ノ軍兵ハ其ノ命ヲ買ヒタルハ「バーサカー」ノ怒戦ノ如ク彼等ヲ取り卷
ク死ヲ物トモセス、彼等復仇ノ爲メ死スル苦痛ヲ慰メテ戦地ニハ彼等ノ体ニテ跡ヲ殘シタ
リ同伴ヨ小供等ハ尙ホ彼等ノ談シテ語ルナルヘシ即チ「カスター」ヲ「シツチングブール」ヲ
攻撃シタルヲ談シテ語ルナルヘシ而シテ後世ニ至ルモ彼「カスター」ノ名譽ノ酒杯ハ其レヨ
充滿セシムルニハ唯彼ノ戦死ヲ要シタルヲ稱スヘシ、約言スレハ「カスター」此名譽ヲ得タル
ハ唯戦死シタルカ爲メナリト後世ノ人ハ皆云フヘキナリ、

第五十課

「サー、ウナルター、ローリー」ノ生涯ニ於ケル偶然ノ事

「ウナルター、ローリー」及ヒ「ブラウント」及ヒ「トラシー」ナル彼ノ友人ハ廣キ「テームズ」ノ
(貴キ胸)其ノ上ニ太陽ハ今其ノ光輝ノ總テヲ以テ輝出テシ所ノ貴キ胸ニ於テ浮ミツ、アリ
シ、

(譯)「ウナルター、ローリー」及「ブラウント」及「トラシー」ナル三人ハ「テームズ」河ノ中流ニ太陽ノ
今輝リ耀テ照シ渡シタル所ニ小舟ヲ浮ヘ居タリ、

其所ニ天ニ於ケル太陽、及ヒ地球ニ於ケル「テームズ」ナル宇宙ニ於テ辛フシテ配偶サレタ
ル二ノ物カアルト、「ブランド」ニ於テ「ウナルター」ガ言ヒシ、

(譯)天ニ在ルノ太陽ト云ヒ地ニ在ルノ「テームズ」河ト云ヒ此ニツノ者ニ匹敵スルモノハ恐
ラクハ他ニ非ラザルベシト「ブラウント」ハ「ウナルター」ニ語シタリ

一ハ充分能ク「グリンウイッチ」ニ迄テ余輩ヲ輝ステ有フ、而シテ他ノモノハ其力干潮テア
リシナラハ僅カ尙早ク其所ニ余輩ヲ取ルテ有フト「ブラウント」カ云ヒシ、

(譯)甲ハ「グリンウイッチ」迄余輩ノ小舟ヲ下タスニ沿テ照シ渡スヘシ、乙ハ退潮ノナレハ尙
ホ速カニ余輩ノ舟ヲ下ノ方ヘ流スヘシト「ブラウント」カ云ヒシ、

而シテ此ハ、行儀ノ怠惰ナル旅行ノ上ニ、汝自身及ヒ「トラウシー」ノ如キ三ノ斯ル惘然ナル
小人ヲ導クヘク、——元行ノ王、及ヒ川ノ王ノ用テアルヘク、汝カ思考スル總テ——汝カ注
意スル——汝カ思慮ス總テアルヨ、

(譯)恣々タル溫雅ノ旅行ニ余輩三人ヲ導クノ用ヲ太陽ヤ「テームズ」ハ爲スモノナリト汝ハ

十分ニ考ヘタリ(「ロリー」ノ語)

「ブラウント」其ハ余ノ求ムル「一」ノ目的テアラヌ、信友ユ而シテ余ハ其所ニ余ハ行クヘク一ノ大ナル心ヲ持タヌ所ニ、及ヒ其所ニ只タ犬ノ給料ヲ望ミシ所ニ余ヲ選ブ「一」ノ困難ヲ大陽并ニ「テームス」ニ免シ能ヒシ、而シテ余ノ名譽ニ依テ彼ハ小舟ノ頭ヨリ歸出スル「一」ニ於テ附言セシ、其ハ余輩ノ便リハ無益ナル勤勞ノ種類テアリシ乎ノ如ク、余ニ迄テ見ユ如何トナレハ視ユ、女王ノ端舟ハ、陛下カ水ニ迄テ殆ンド取ルヘクアリシ乎ノ如ク、階段ニ於テ横タハル(故ニ)

(講)「ブラウント」答ヘテ云ヘル様其事ハ余ノ大陽及「テームス」ニ望ム所ノ目的ナラス余ハ唯大陽ヤ「テームス」ニハ余ノ行カントテ決心モセヌ所ヤ余ノ骨折リテモ用ニ立タヌ所ニ余ヲ運ヒ遣ルノ面倒ヲ爲ス「一」ヲ免スモ可ナリト又彼ハ小舟ノ頭ヨリ遠望シナカラ左ノ如ク附言セリ、余輩仕事ハ無駄骨折リナルヤ測リ難シ、見ヨ女王ノ御舟ハ河岸ニ横ハリ恰モ陛下ノ河流ニ遊ハントスルモノ、如シ、

其レハ如何ニモ左様テアリシ○王ノ從者服ニ於テ奇麗ニ裝フル女王ノ水夫ニ依テ詰メラレタル、而シテ顯サレタル英國ノ旗ヲ保ツ所ノ王家ノ舟ハ實ニ河ヨリ昇リシ所ノ大ナル段階ニ於テ横ハリナセシ、而其ト共ニ王家ノ玉体ノ上ニ直接ノ扈從ニ於テ非サリシ如キ彼女ノ行列ノ左様ナル部分ヲ渡ス「一」ニ向テ二或ハ三ノ他ノ舟カ(横ハリナセシ)

(講)如何ニモ其通りナリシ王家ノ從者タル衣裳ヲ以テ立派ニ飾リタル女王陛下ノ水夫ノ乘

リ込ミタル舟ニテ英國ノ國旗ヲ顯ハシタルモノ河ヨリ昇リ段ノ付キタル所ヘ横ハリ居リ其横ニ陛下ノ玉体ニ直接ニ隨從セサル行列ノ人ヲ乗ル爲メナル二三ノ小舟モ亦横ハリ居タリ、

(最丈高キ最美麗ナル人)其人ヲ英國ハ生シ能ヒシ所ノ最丈高キ、及最美麗ナル人ナル護衛ノ親衛士ハ、宮室ノ門ヨリ河ノ邊ニ迄テ彼等ノ戰ヲ以テ通路ヲ護衛セシ、而シテ總テ假令ヒ日ハ尙ホ左様ニ早シアリシト雖モ女王ノ進來ル「一」ニ向テ齊備ニ於テ見ヘシ

(講)英國産人ニテ最モ高キ奇麗ナル人ニテ組成シタル近衛兵ハ宮殿ヨリ河岸迄ノ道ヲ護衛シ其日ハマタ早朝ナレモ女王ノ今ニモ啓行アランカト用意シタル力如ク見ヘタリ

余ノ信ニ依テ、此ハ一ノ善ヲ余輩ニ前言セヌ其ハ此時ニ於テ運動ニ於テ彼女陛下ヲ置タル或ル危キ根原テアラバナラヌ○余ノ思考ニ依テ、余輩ハ再ヒ後「一」ニ置ク、而シテ余輩ハ何ヲ見タ乎ヲ貴人ニ告グル最善ヲ持チシト「ブラント」ガ言ヒシ

(講)「ブラウント」曰ク余ノ信スル所ニ據レハ是レハ余輩ノ爲メニハヨキ前兆ナラサルヘシ、今頃ニ陛下ノ啓行ハ何ソ容易ナラサル原因ノアルナラン○余以爲ラク疾ク舟ヲ推シ戻シ歸リテ伯ニ此次第ヲ報スルニ如カスト、

余輩ハ何ヲ見タカヲ貴人ニ告ル、○諸余輩ハ小舟、及ヒ猩々緋ノ短衣及ヒ彼等ノ手ニ於テ戰ヲ以タル人ノ外、何ヲ見タ乎○余輩ヲシテ彼ノ使事ヲ爲サシメ、而シテ女王ハ返答ニ於テ何ヲ言フ乎ヲ彼ニ告ケシメヨ、

(講)「ウオルター」曰ク余輩ノ見タル事柄ヲ伯ニ報セント云乎○惜余輩ハ小舟ト紺色ノ短衣ヲ着シタル人ト其ノ持シタル戦ノ外何ヲ見タル乎○寧ロ余輩伯ノ使者トナリ女王ヨリ返答ヲ得テ彼レニ報センノミ

左様ニ云ヒツ、彼レハ舟ヲ(重ナルモノ)其レニ近寄ルコト其ハ、其瞬間ニ於テ尊敬ト考ヘラレナンダデアロウ所ノ重ナルモノヨリ或ル隔タリニ於テノ上陸ノ場所ノ方ニ推シ遣ラルベク爲セシ、而シテ假令ヒ彼レノ謹慎ナル而シテ臆病ナル同伴ニ依テ慊ヲ以テト雖モ從ハレテ何岸ニ於テ飛ビシ○彼等ガ宮殿ノ門ニ近寄リシキ守門兵ノ一人ハ女王陛下ガ啓行ノ行爲ニ於テアリシニ依テ現時入り能ハザリシコトヲ告ゲシ

(講)左様ニ云ヒナカラ儀舟場ヨリ離レテ一ノ上陸ノ場所ニ舟ヲ槽ギ寄セタリ重ナル上陸場ハ其時陛下ノ御舟アルヲ以テ近寄ルニ不敬ナルヘシ、其所ニ彼レハ上陸シタルカ其時臆病ナル同伴ノ人達ハイヤ、ナカラ「ウオルター」ニ從テ上陸シタリ

紳士ハ「サスセツクス」伯ノ名ヲ用ヒシ、然レモ其レハ彼レガ受取リタリシ所ノ命令ニ最ラシキ点ニ於テ不從順ナルコト其ハ彼レノ地位ガ價シテアル如ク左様ニ多クデアリシコトヲ返答ニ於テ詳説セシ所ノ役人ニ迄一ノ迷ヲ証セザリシ、

(講)彼等三人ハ宮殿ノ門ニ近寄リタル片門番兵ハ女王將サニ出御アラントスルカ故ニ門内ニ入ルヘカラスト三人ニ告ゲタリ、○其時三人ノ紳士ハ「サスセツクス」伯ノ名ヲ以テ内ニ入ラシコトヲ請フタレモ番兵ハ若シ命セラレタル役目ヲ等閑ニスレハ爲メニ其身ノ地位ヲ失

フ程ノコトナルヲ彼等ニ告ゲタリ依テ「サスセツクス」伯ノ名モ用ニ立ナンダ、

否ナ、余ハ前ニ左様ニ多ク汝ニ告ゲシ、余ハ汝ニ「親愛ナル」ウナルター」ヨ余輩ヲシテ小舟ヲ取リ而シテ歸ラシメナセヨト「ブランド」ハ言ヒシ

(講)「アラウント」曰ク否前ニアレ程云フタノニドウゾ、「ウオルター」君舟ニ乗テ歸リマシヨ

余ハ進來ル女王ヲ見ル迄ハ歸ラヌト安穩ニ少年ハ返セシ、

(講)「ウオルター」答ヘテ曰ク余ハ女王ニ謁見スル迄ハ歸ラヌ、

此瞬間ニ於テ門ハ開キシ、而シテ案内官吏ハ「ゼントルメン、ペンシヨナリス」ノ隊ニ依テ先行サレテ、及ヒ小楯ニ取リテ陳備ニ於テ發出スベク始メシ○此後尙ホ貴人及ヒ貴女ノ群集ノ中ニ、彼女ハ總テノ側ニ於テ見能ヒシ、及ヒ見ラレ能ヒシコトホド左様ニ、彼女ノ周圍ニ整ヘラレテ、「エリザベス」ハ彼女自身、然レモ國君ノ中ニ美麗ト名附ケラレシ所ノモノ、充分ナル耀キニ於テ、而シテ其人ハ生活ノ最低キ歩行ニ於テ、感スル所ノ、及ヒ命スル所ノ形相ニ迄テ結合サレテ、貴キ形狀ヲ持ツヘク眞ニ判斷サレタテ有フ所ノ、「エリザベス」ハ來リシ○彼女ハ貴人「ハンスドン」彼女ノ母方ニ依テ彼女ニ迄テ其人ノ關係ハ屢々「エリザベス」ノ友情ノ斯ル區別シタル印ヲ彼ヲ得セシメシ所ノ、貴人「ハンスドン」ノ眩ノ上ニ倚リシ、

(講)其時宮殿ノ門ハ開キタリ親兵前ニ立チ案内官吏門ヲ出來リタリ○其後ニ續ヒテ貴族貴夫人ニ取捲カレ尙ホ四方ヲ望ムコトモ出來ケルヨリ望マル、コトモ出來ル様ニシテ女王「エリ

サベス出来リ玉ヘリ、其時帝王タルノ賞ヲ以テ耀キ又假リニ賤シキ人タラシムルモ人必
ス賢キ容姿アリト判シタルナラン程ノ女王ハ婀娜ニシテ見ル人ヲシテ迷ハシムル程ナリ
シ、

余輩ハ左様ニ屢バ記載シタ少年ナル騎兵ハ恐ラクハ決シテ彼ノ帝王ノ玉体ニ左様ニ近ク未
ダ近寄ランナンタ、而シテ彼レハ現今ノ好機會ニ就テ利スルベク爲メニ守護者ノ線カ免セン、
ダケ其ダケ遙カニ推シ進ミシ、

(講)余輩前文屢バ記シタル少年ノ騎士即「ウオルター」ハ以前ニ斯クノ如ク帝王ノ玉体ニ近
ク接シタル「ハナカッタ、ソコデ」ウオルター「此好機會ヲ失ハス番兵ノ許スタケハ玉体近ク
進ミ寄りタリ、

彼レノ同伴ハ反對ニ於テ彼レノ不注意ヲ賤メツ、「ウオルター」ハ耐忍ナクシテ彼ノ富タル
上衣ヲシテ一ノ肩ヨリ搦ハズニ落チシメツ、彼ヲ振離セシ迄彼ヲ後ロニ引キツ、續ケシ、
然レハ彼レノ程ヨキ体格ヲ最ヨキ利益ニ迄顯ハスヘク用立チシ所ノ自然ノ行動ナリ、

(講)「ウオルター」ノ同伴人ハ彼ト反對ニシテ「ウオルター」ノ大胆ナルヲ賤メ彼レヲ引止ムル
「ナチ爲シ續ケ遂ニ」ウオルター「ハ耐忍出来ズ同伴ノ人ヲ振り離シタル力其時「ウオルター」
ノ上衣ハ一方ノ肩ヨリ外レタリ是レハ「ウオルター」ノ体格ノ美事ナルヲ示スベキ好機會ト
モ云フベキモノナリ

同時ニ於テ脱帽シツ、彼ハ尊敬ナル好奇心及ヒ禮儀止シキ、然レ熱心シタル賞歎其ハ彼レ

ノ美事ナル容貌ト左様ニヨク適合シタル所ノ賞歎ノ混合ヲ以テ女王ノ近寄ニ於テ熱心ナル
睨視ヲ定メシ、在ル程ニ守護者ハ彼レノ飾タル衣服ト而シテ尊キ顔色ニ驚カサレテ土地其
ヲ越ヘテ女王力過キツ、アリシ所ノ土地ニ、普通ノ拜觀者ニ迄許サレシヨリ尙ホ近ク近寄
ルヘク彼ヲ許セシ、

(講)同時ニ帽子ヲ脱シテ「ウオルター」ハ尊敬ヲ現ハシタル好奇心ト行儀正シケレハ熱心シ
タル賞歎ノ混合ヲ以テ女王ノ方ヲ見守リタリ其有様ハ彼レノ中分ナキ奇麗ナル容貌相當
ニ見ヘサスガノ守兵モ「ウオルター」ノ美服ト顔ヲ見テ驚キ普通ノ拜觀人ニ許スヨリハ余程
近ク女王ノ啓行セラル、地面ニ近寄ル「ウオルター」ニ許シタリ、

斯クシテ大胆ナル少年ハ「エリサベス」ノ眼ニ於テ充分ニ立チシ、——眼ハ決シテ驚愕其ハ
彼女ハ當然ニ彼女ノ臣民ノ中ニ勵マセシ所ノ愕驚ニ迄テ、或ハ外面ノ形作り其ハ彼女ノ廷
臣ノ或ルモノヲ區別スヘク偶然セシ所ノ外面ノ形作りノ好比例ニ迄テ關係ナキモノナラ
ズ眼、

(講)斯クテ大胆ナル少年「ウオルター」ハ女王ノ眼中ニ十分立顯ハレタリ女王ノ眼ハ其ノ「臣
下」ヲシテ驚カシメタルモノニシテ今マ「ウオルター」ノ賞歎心ニ對シ決シテ無情ナル眼ナラ
ズ、即チ彼女女王ノ宮臣ノ誰レ人ヨリモ顯著ナルヘキ外部ノ容貌ノ美事驚フタルモノ即チ「ウ
オルター」ニ迄ハ女王ノ眼ハ無情ナラサリシ、

夫故ニ彼女ハ望見其ニ於テ彼レノ大胆ニ於テ驚ハ怒ヲ以テ混セスニアルヘク見ヘシ所ノ望

見テ以テ彼レカ立チシ所ノ場所ニ彼女カ近寄りシキニ少年ノ上ニ彼女ノ熱心ノ睨視ヲ定メシ、同時ニ瑣々タル出來事其ハ尙ホヨリ多ク強ク彼レノ方ニ彼女ノ注意ヲ引キシ所ノ瑣々タル出來事ガ起リシ○夜ハ雨降りデアリタリシ而シテ少年カ立チシ處ニ丁度泥濘ノ小量ガ女王ノ道ヲ妨ケシ

(譯)夫故女王ハ「ウオルター」ヲ立チタル所ニ近寄りタル片熱心ニ彼少年ヲ睨メタリ其女王ノ容貌ハ少年ノ大胆ナルヲ無禮モノナリト怒ル景色ハアラサリシ、其時女王ヲシテ尙ホ注意シテ少年ヲ視セシムルノ瑣事起リタリ○前夜雨降りタリ而シテ泥濘ノ小量ガ女王ノ道ニ在リテ妨ケナシタリ、

彼女ハ過クヘク狐疑セシキニ勇者ハ彼ノ肩ヨリ彼ノ外套ヲ投ケル所テ乾脚ニテ彼女ノ其過キ越ヘルコトヲ保スルヘク左襟ニ泥濘ノ點ノ上ニ其ヲ置キシ○「エリザベル」ハ若キ人其人ハ彼ノ全キ容貌ニ廣カリシ所ノ深キ恭敬、及ヒ赤面ヲ以テ熱心ナル禮儀ノ此行動ニ伴ヒシ所ノ若キ人ニ於テ睨視セシ○女王ハ撥サレモ彼女ノ順番ニ於テ赤面セシ彼女ノ頭ヲ點頭セシ、速ニ過キシ、而シテ一言辭ヲ言フコトナシニ彼女ノ端舟ニ於テ乘船セシ、

(譯)女王ハ泥濘ノ地ヲ過クルコトヲ躊躇シタル片此勇者即「ウオルター」ハ己レノ肩ヨリ外套ヲ取リ地上ニ投ケ女王ノ脊ヲ濡サスシテ通行スルニ便利ナル様ニナシタリ○女王ハ其時顔面ニ擴カリタル尊敬ノ有様ヤ赤面ノ有様ノ其ノ行爲ト伴フタル「ウオルター」ヲ睨メタリ○女王ノ心中モ亂レ今度ハ女王ノ順番ニテ赤面シ點頭シ其儘一言ヲモ言ハズシテ過中行テ

舟ヘト乗り移サセラレタリ、

來レ「サー、コグスコム」ヨ余ハ思考ス、汝ノ奇麗ナル外套ハ今日刷子ヲ要スルデ有フト「ブラウント」ハ言ヒシ、

(譯)「ブラウント」曰ク「サー、コグスコム」ヨ汝ノ奇麗ナル上衣ハ今日刷子ヲ要スヘシト余ハ考フ、

少年其ハ其ヲ取上ケツ、而シテ其ヲ疊ミツ、少年ハ言ヒシ、此ノ外套ハ余ノ所有ニ於テノ間決シテ拂ハレヌデ有フ、

(譯)「ウオルター」ハ上衣ヲ取上ケ其ヲ疊ミナカラ云ヒケルハ此上衣ハ余ノ所有スル間ハ全く泥濘ヲ拂フコト勿カルヘシ、

而シテ汝若シ少シナラス尙ホ多クノ儉約ヲ學フナラハ其ハ長クアラヌデアロウ、

(譯)汝若シ大ニ今少シ儉約ヲ學ヒタラハ左襟ナクハ長クハ續クマイ、

ニユーナ
シヨナル
第五讀本直譯講義貳卷終

明治廿二年五月五日印刷

定價金貳十五錢

京都市上京區富小路通姊小路上ル
松下町十三番戶寄留

著作兼發行

宮野

權六

版權所有

版權登錄

大坂市東區平野町四丁目
五十三番地日進堂

印刷者

喜田

甚太郎

大賣捌所

| | |
|------------|-------|
| 東京日本橋通三丁目 | 丸善書店 |
| 大阪東區備後町四丁目 | 梅原龜七 |
| 同 東區備後町四丁目 | 吉岡平助 |
| 同 東區本町四丁目 | 岡嶋真七 |
| 同 北久太郎町四丁目 | 柳原喜兵衛 |
| 同 北久寶寺町四丁目 | 丸屋書店 |
| 京都寺町通四條上ル町 | 田中治兵衛 |

各府縣弘通書肆

| | | | |
|------------|--------|-------------|-------|
| 東京日本橋通一丁目 | 大倉孫兵衛 | 東京日本橋區通油町 | 水野慶次郎 |
| 同 同 通二丁目 | 稻田佐兵衛 | 同 本町四丁目 | 杉本七百丸 |
| 同 同 通三丁目 | 小林新兵衛 | 同 神田區西福田町 | 伊藤岩次郎 |
| 同 同 通四丁目 | 和田篤太郎 | 同 同 錦町一丁目 | 十文字屋 |
| 同 同 通四丁目 | 牧野善兵衛 | 同 同 表神保町 | 中西屋邦太 |
| 同 南傳馬町一丁目 | 六合館 | 同 同 表神保町 | 三省堂 |
| 同 同 一丁目 | 吉川半七 | 同 同 表神保町 | 加藤信吉 |
| 同 京橋區南紺屋町 | 神戶甲子二郎 | 同 同 表神保町 | 富山房書店 |
| 同 芝區柴井町 | 松井忠兵衛 | 同 同 表神保町 | 酒井清造 |
| 同 兩國若松町 | 神原友吉 | 大阪心齋橋南一丁目 | 松村九兵衛 |
| 同 山町三丁目 | 辻岡文助 | 同 同 安堂寺町南入 | 青木嵩山堂 |
| 同 大傳馬町二丁目 | 佐藤乙三郎 | 同 同 願慶町井池東入 | 荻野清風堂 |
| 同 同 二丁目 | 內田芳兵衛 | 同 同 願慶町四丁目 | 田中恒太郎 |
| 同 日本橋區新大坂町 | 小林喜右衛門 | 同 同 四丁目 | 此村庄助 |

| | | | |
|------------|--------|-----------|---------|
| 大阪博勞町四丁目 | 中川勘助 | 越中富山東四十物町 | 中田書店 |
| 同 同 四丁目角 | 岡田茂兵衛 | 同 同 西 町 | 大橋甚吾 |
| 同 北久寶寺町四丁目 | 三木佐助 | 近江彦根土橋町 | 廣田七次郎 |
| 同 安土町四丁目 | 積善館 | 同 長濱御堂前 | 中村藤平 |
| 同 備後町四丁目 | 博開分社 | 同 大津京町 | 古川伊助 |
| 尾張名古屋本町三丁目 | 河瀬代助 | 同 八幡大杉町 | 宮川金兵衛 |
| 同 同 本町八丁目 | 片野東四郎 | 丹波龜岡西町 | 内藤半七 |
| 同 同 本町十一丁目 | 三輪文次郎 | 同 福知山吳服町 | 越山文進堂 |
| 美濃岐阜米屋町 | 三浦源助 | 丹後宮津本町 | 南波庄兵衛 |
| 同 同 泉 町 | 淺野惣八 | 同 舞鶴寺内町 | 坂根金礦堂 |
| 越前福井照手上町 | 岡崎左喜助 | 出雲松江本町 | 園山喜左右衛門 |
| 同 同 佐佳枝中町 | 品川太右衛門 | 周防山口中市町 | 宮川臣吉 |
| 同 敦賀晴明町 | 山上宗兵衛 | 肥後熊本新二丁目 | 長崎次郎 |
| 加賀金澤南町 | 池善平 | 薩摩鹿兒島六日町 | 吉田幸兵衛 |
| 同 同 安江町 | 近田太三郎 | 北海道札幌 | 本間徳太郎 |

右書肆ハ發行者ヨリ直接ノ賣捌店ニ付其他各國書籍店ハ尙大賣捌所ヨリ相廻シ可申候ニ付
御便宜御最寄ニテ御購求アラノトテ乞フ

